



### 長寿100歳おめでとうございます

8月18日(木)に、川村 しつかさん(鶯沢堰根)が100歳を迎えられました。  
川村さんは、仙台市の有名菓子店に夫婦で勤められた後、独立をして菓子店を営んできました。きれいで好きで、常に家の中を整理整頓していた川村さんは、とても優しく、周囲の皆さんの世話をよくしていたそうです。  
現在は施設に入所し、優しい笑顔で職員の話しかけに答え、皆さんの癒やしの存在となり、穏やかに暮らしているそうです。



### 日ごろの練習成果を披露

8月28日(日)、若柳ドリーム・パルで、市内で活動する9つのダンス団体が出演した「ダンスフェスティバル2022」が開催されました。  
今回で25回目を迎えた催しは、ドリーム・パルステージオペレータークラブが中心となった実行委員会が、平成9年度から実施しています。  
レクリエーションダンスやフラダンス、激しい曲調で切れの良い踊りのストリートダンス、よさこい、創作ダンスなど、幅広い種類のダンスに、会場は大いに盛り上がりました。



### 高年齢者叙勲受章

5月1日(日)付け発令、瑞宝双光章を受章した元公立中学校長の狩野 忠志さん(栗駒上小路上)と元公立小学校長の菅原 奎一さん(築館伊豆二区)へ、勲記などの伝達が行われました。  
受章に当たり狩野さんは「今日まで来られたのも、地域や同僚、生徒と楽しく語り合えたからであり、皆さまに感謝申し上げます」と、菅原さんは「思いもよらない叙勲に大変恐縮しております。ひとえに皆さまのご支援、ご協力のたまものと感謝しております」と、喜びを述べられました。



### 支えてくれる人へ感謝を込めて

8月27日(土)、伊豆沼交流センターで直木賞作家の今村 翔吾氏の「47都道府県まわりきるまで帰れません」を合言葉にしたトークショーとサイン会「今村翔吾のまつり旅」が開催されました。  
催しは、今村氏が直木賞を受賞した際に、支えてくれた書店と読者に、感謝を伝える機会を設けたいと考えたのがきっかけで始まりました。  
トークショーに続いて行われたサイン会では、来場者が持参した本やTシャツにサインし、記念撮影にも応じていました。



### 今年の夏まつり無事終了

8月13日(土)から15日(月)まで「細倉マインパーク夏まつり」、14日(日)に「裸たるみこし〜夏の陣〜」と「はなやま夏祭り」、16日(火)「若柳夏祭り花火大会」、27日(土)「栗原市民まつり」が開催されました。この他にも新型コロナウイルス感染症対策を講じた夏祭りが、市内各地で開催され、楽しい夏の思い出がそれぞれの胸に刻まれていました。



①雨にも負けず「はなやま夏祭り」での打ち上げ花火  
②・③「細倉マインパーク夏まつり」で魅了された南京玉すだれと城生野神楽  
④夜空にパッと咲いた大輪「若柳夏祭り花火大会」  
⑤・⑥満を持して初めて夏に開催された「裸たるみこし〜夏の陣〜」  
⑦〜⑨3年ぶりに開催した「栗原市民まつり」は大にぎわい